

テーマ：ゲームをうまく活用し、交流をはかる

講師：佐賀大学工学部 特任准教授 井手将文氏 (NPO法人お世話宅配便)

H30.07.12 PM19:00-20:30 ハートセンター5階パソコン室

講師:1名 参加者:3名 NPO:4名 計:8名

【内容】



今回のテーマは、「ゲームをうまく活用し、交流をはかる」と題し、佐賀大学工学部 特任准教授 井手将文氏が講師で、ゲームを通じて、共有感を体験する事の大切さや感じ取る方法の体験会を伺った。

ニンテンドウWIIの市販用の様々なゲーム活用し、ゲームを通して本当に大切なことは何かを伺った。

特別なものをあつらえたゲームでなく、共通の目標や補助道具を試用し、共感達成をすることで話の共通点や電子機器に対しての導入の機会を作るということを改めて、知る体験と機会になったと感じました。

同時に、それを橋渡す、工学や福祉的と知識を融合し

た人の役目も大切と感じた体験会でした。

【アンケート回答】

A.内容に対する感想の度合 3/3 回答

大変参考になった 2件 参考になった 1件

B. 参考になった点や判りにくい点などの感想

- ゲームの活用だけでなく、ゲームを”すること” “でできる「場」の活用。ゲームに限らずそういう場を意識して作るなど考えていきたいと思いました。
- 補助具を利用したwiiの使用方法が良く分かりました。
- 実際に体を使って、体験できたのはよかった。

C.現在問題抱えている問題点

- 発達障害児・者の支援

G.職種分野

医療 1名 福祉 1名 行政 1名

H.職種 所属・資格等

行政職員 1名 作業療法士 1名 児童福祉施設職員 (その関係家族・関係者) 1名

I.開催の情報の入手の媒体

お知らせメール 2件 知合い・職場 1件

J.今後の興味 (複数回答あり)

1.福祉 4件 (制度 1件 情報支援 1件 e-Atc1件) 就労 1件 暮らし 4件 (衣服 1件 防災 1件 観光 1件 娯楽等 1件)

福祉情報支援セミナー事業

《福祉情報支援（e-A t c）研修会コース》